

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コールダック			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・物作り、実験の活動を主に行っている。	・怪我を未然に防ぐため、刃物やアイロンなどは場所を決めて使用し、使用しない場合は片付けるなどルールを徹底して行っている。 ・作る物に必要な材料・分量などをパソコン等を使用し調べたり、聞いたり、考えたりできる環境作り。	・決められた材料の中でどのような作品が作れるか、他者が使用する事も踏まえたうえで考えて取り組めるようにしている。
2	・事業所近くに公園があり、事業所外にて体を動かすことができる。	・公園で遊具や鬼ごっこなどで体を動かして遊んでいる。	・事業所から少し離れた大きな公園や、長期休み・祝日等には遠出のお出かけの活動も取り入れている。
3	・少人数（10人未満）での療育を行っている。	・一つの作品を時間をかけて作成することが出来る。	・一人ずつのロッカーを設け、作品の保管場所を確保することが出来るため、目標設定を行って作品制作を行うことができる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・「もう少し子どもの意見を聞いてほしい」とのご指摘をいただいた。	・大人主導の話し合いになっていた可能性がある。	・お子様のお話を最後まで聞いたうえで一緒に考えていく。
2	・高学年が増えてきており、事業所内でのスペースが狭くなっている。	・作品や道具等を置くスペースを確保するため。	・事業所内の整理整頓を行い、療育スペースを確保していく。
3	・マニュアルの作成、研修、訓練等を行っているが、保護者の方への周知不足。	・マニュアルを作成後の周知が十分ではなかった。	・契約時のみならず、個別面談時等にも改めて説明を行う。また、ホームページに掲載しご確認いただけるようにする。